

ユーザーズセミナー

TEM/SEM による組織・構造解析

X線・中性子・シンクロトロン光を用いた回折法の基礎から応用まで

ものづくりにおいて、材料の組織、構造、局所構造は、その材料の物性と密接に関連するため、より正確な材料の評価・解析が求められます。そのため、得られた知見は、新しい材料設計をするための重要な指針となります。

今回、マクロ～ミクロまでの組織、構造、局所構造解析の手段として、電子顕微鏡(TEM/SEM)、電子線、X線、中性子、シンクロトロン光を用いた回折法について、わかりやすく解析事例を紹介しながら解説します。

【日 時】2019年8月8日(木) 13:00 ~ 15:30

【会 場】豊橋技術科学大学 教育研究基盤センター3階セミナー室(305室)

【対 象】学内の教職員・学生及び企業等の技術者・研究者等

【参加費】無料：学生、教職員(本学含む大学、工業高校、高専)

有料：一般(3,000円)

【定 員】70名

【日 程】下記のとおり

時 間	内 容	講 師
13:00~13:05	あいさつ	教育研究基盤センター長 教授 滝川 浩史
13:05~14:00	TEM/SEM による組織・構造解析、 電子線回折の基礎と応用	教育研究基盤センター 教授 中野 裕美
14:00~14:05	休憩	
14:05~15:30	X線、中性子、シンクロトロン光を 用いた回折法の基礎から応用まで	東京工業大学理学院 化学系 エネルギーコース 教授 八島 正知

★資料準備のため、参加を希望される場合は下記まで事前にお申し込みください。

(お名前、ご所属、連絡先(TEL、E-mail)をメールでお知らせください。)

＜申込期限＞2019年8月2日(金)

【申込窓口】豊橋技術科学大学

研究支援課センター支援係 萩原・白井

E-mail: kencen@office.tut.ac.jp

TEL: 0532-44-6574